



広報 あらお

1. February vol.1431
Arao City Public Relations

本年4月号から
「広報あらお」は
月に1回発行に変わります

すべての月、1日に発行します。(届くまでには発行日から4日程度時間がかかることがあります) 分かりやすく充実した紙面作りに努めます。ご理解とご協力をお願いします。

声の広報 [文字による情報入手が困難な障がい者のための音声録音版広報紙]
☎ 福祉課 ☎ 63-1406

荒尾市ホームページ
http://www.city.arao.lg.jp



携帯電話専用サイト
http://www.city.arao.lg.jp/defaultM.aspx
※通信費は閲覧者の負担です

荒尾市 Arao City

面積 57.15 平方キロメートル
市制施行 1942(昭和17)年4月1日

荒尾市強調月間

2月は「火災予防の月」です



市の花 梨の花 市の木 小岱松 市の魚 マジャク

もくじ contents

- 1 表紙 出勤!子ども消防士(はしご車試乗体験)
- 2 広報あらお 1月1日・15日合併号 もくじ
★「題字を書きました」 清里小6年 寺岡鈴々夏さん
- 3 Town Topics まちの話題
サッカーで全国大会に出場/2030 あらお有明優都戦略タグラグビー教室開催/荒尾Jドリーム、九州大会で準優勝/万田坑世界遺産シンポジウム開催
- 4-5 イベントフォトレポート 1月8日 消防出初式・成人式
- 6-7 熊本県市町村合同防災特集「愛する人を守る二つの言葉」
自助と共助に学び 災害に備える
- 8-9 平成24年申告相談会 申告をお忘れなく!
- 12-13 保健・健康 のびのび健康
健康って気持ちいい! vol.21 がん検診を受けましょう〜がん検診は愛する家族への贈り物〜/健康づくり推進員協議会第4回研修会 健康づくり講演会に参加しませんか/はたちの献血キャンペーンにご協力ください/ビート・コア・ウォーキング/愛の献血(2月)/モンモン健康情報(2月)
- 14 市民病院 市民を愛する 市民に愛される 病院へ
人間ドック特別企画/インフルエンザが流行しています!/糖尿病教室瑞鳳会 あなたも参加しませんか!/看護師随時募集中
- 15 子育てのひろば すくすく子育て
2月のイベント「地域子育て支援拠点事業/子育てサークル・クラブのひろば/おはなしかいへどうぞ/荒尾市立図書館の休館日・特別整理休館日」
- 16 暮らしの情報 PICK UP
市営住宅空家補充入居待機者を追加募集します/荒尾市臨時職員・非常勤職員登録者を募集します
- 17 暮らしの情報
「市長と“まちづくり談話”」清里地区で開催/子ども手当 2月は支給月です/東日本大震災で被害を受けた人へ 税の還付が受けられる手続きがあります/人権コラム vol.5 高齢者・障がいのある人の人権 [有料広告]
- 18 パブリックコメント 皆さんのご意見を聞かせてください
第2次荒尾市男女共同参画計画/第3期荒尾市障がい福祉計画/荒尾市健康増進計画/荒尾市環境基本計画
- 19-21 試験・募集・イベント
花いっぱい推進協議会 園芸教室/チャレンジプラザあらお 入居者募集/親子で楽しむおもしろおはなし会/第27回解放文化祭/あらお史談会例会/人権、同和問題講演会/法務局 休日相談所を開設/地域ケアネットワークづくり研修会/熊本県立清心館高校通信課程 生徒募集/講演会 防災とコミュニケーション/東日本大震災支援映画「エクレールお菓子放浪記」/市民向け講座〜若年性認知症を知ろう〜/万田山ハイキング/精神保健福祉の講演会 こころの健康教室/全国豊かな海づくり大会のテーマ募集/たまな若者サポートステーション/中央公民館自主サークルメンバー募集 荒尾おこと教室・薬草サークル・フラダンスサークル [有料広告]
- 22-23 その他
うまか〜レシビ/海達公子季節のうた/平成24年度広報あらお「題字」募集します/相談の窓口/人権標語/人の動き/リサイクル事業実績/編集後記
- 24 医療カレンダー 2月
- 25 イベントカレンダー 2月
- 26 ひとのちから CLOSE UP 清田慎也さん

題字を書きました

習字は1年生から習っています。他にスイミングと塾に通っています。学校の勉強では、図工が好きです。絵を描くのが好きで、校舎を写生した絵が、市のコンクールで入選したことがあります。将来は、お医者さんになってドクターヘリに乗って仕事をしたいです。中学校になったら、いろんな勉強を広く頑張りたと思っています。



清里小学校6年 寺岡鈴々夏さん

2030 あらお有明優都戦略事業

12/16 サッカーで全国大会に出場 〜5人の選手にスポーツ振興基金を贈呈〜



「高円宮杯全日本ユース(U-15)サッカー選手権大会九州大会」において、全国大会出場権を獲得したバレイアサッカークラブに所属している5人の選手に、前畑市長からスポーツ振興基金が贈呈されました。

5人は1人ずつ、大会への意気込みを元気に語り、前畑市長から激励を受けました。

全国大会は昨年12月23日〜29日に長崎県島原市などで開催され、惜しくも初戦敗退という結果でしたが、今後の活躍に期待します。

12/10〜24 ラグビーのまち「荒尾」を目指して 〜タグラグビー教室〜



12月10日〜24日の毎週土曜、3回にわたって第10回タグラグビー教室が開催されました。

この教室では、荒尾高校ラグビー部の部員と顧問が中心となって、市内の小学生を対象に指導し、子どもたちの健全育成を図るとともに、ラグビーの知名度を上げていくというものです。

3回とも好天に恵まれ、毎回30人程の参加がありました。高校生たちと楽しくタグラグビーをする子どもたちの顔には、笑顔があふれていました。

1/9 あの日にぎらぎらしていた万田坑 〜第2回世界遺産シンポジウム開催〜



「万田坑操業から110周年」の節目の年に、「第2回世界遺産シンポジウム in 荒尾」を文化センターで開催しました。スライドを使用し、テレビやドラマで活躍しているプロのナレーター4人によるナレーションで、万田坑の歴史を紹介しました。また、ドラマ「見知らぬわが町」の原作者・中川雅子さんと制作スタッフがロケを振り返り、ドラマの制作秘話を語りました。

この日は約700人が来場し、世界遺産本登録を目指す万田坑の魅力を再発見しました。

12/27 九州学童軟式野球大会で準優勝! 〜学童野球チーム荒尾Jドリーム〜



学童による軟式野球チームの荒尾Jドリームが市役所を訪れ、昨年11月に熊本市で行われた第9回王貞治杯九州学童軟式野球大会で準優勝したことを、前畑市長に報告しました。県代表が同大会の決勝戦に進出したのは初めてでした。

荒尾Jドリームは、平成19年に設立されたクラブです。現在のメンバーは23人で、今回の大会の主力メンバーは6年生〜4年生。日頃から、旧第五中学校のグラウンドや運動公園多目的広場で週4回練習しています。